



持続可能な調達方針 (グローバルポリシー)

SMA Solar Technology AG



ENERGY
THAT
CHANGES



目的

SMAグループの価値観と行動原則

従業員行動規範

ビジネスパートナー行動規範

人権と環境デューディリジェンスに関するポリシー声明

資材の責任ある使用

有害物質

紛争鉱物

サプライヤーのサステナビリティ(持続可能性)・パフォーマンス

自己開示

サプライヤーの監査

ビジョン

03
04

05
06

07

08



目的

SMAグループにとって持続可能な事業とはすなわち、人・環境・資源を大切に扱い、その活用に責任を持って、サプライチェーン全体を通じて分散型再生可能エネルギーの利用を増やすことで、会社の長期的成功に大きく貢献することです。

サプライヤーとの継続的な協力関係は、当グループのサステナビリティ（持続可能性）・パフォーマンスを向上させ、現在および将来の要件に備えるための取り組みに不可欠なものです。私たちは、サプライヤーが私たちの価値観と行動原則を共有し、持続可能な方法で事業活動を行うことを期待しています。これには、サプライヤーの事業活動において一般に認められている人権基準を遵守することなど、包括的な持続可能性管理の実践も含まれています。

サステナビリティ・パフォーマンスの向上は、当グループだけでなく、サプライヤーにとっても継続的なプロセスであると私たちは理解しています。本ポリシーは、当グループがサプライヤーに求める持続可能性の原則と要件をまとめたものです。この文書で言及されているすべてのポリシーとガイドラインは常に改定され、[当グループの企業ウェブサイト](#)から最新版をご覧ください。

SMAグループの価値観と行動原則



/ 従業員行動規範

当グループには、正しい意思決定を下すうえで役立つ、明確かつ一貫したガイドラインと原則があります。これに加えて、適用されるすべての法規制要件を完全に遵守するために、常に倫理的に事業を行い、サステナビリティ・パフォーマンスを向上させ、敬意を持って他者に接することで、私たちは企業責任を果たすよう全力を尽くしています。これらの原則と基準は、従業員行動規範とビジネスパートナー行動規範にまとめられています。



/ ビジネスパートナー行動規範

当グループのビジネスパートナー行動規範は、サプライヤーを含めたビジネスパートナーに求める最低要件をまとめたものです。私たちは、すべての人の権利、プライバシー、尊厳を尊重しているため、ビジネスパートナーにも同様の努力を期待しています。したがって、人権関連の原則と法律を遵守することは、機能的で持続可能なパートナーシップを築くための基本要件です。私たちは、サプライヤーに対してもこれらの原則と基準を遵守するよう求めます。このことは、SMA Solar Technology AGの購入条件に法的拘束力を有する形で規定されており、すべてのサプライヤーが受け入れる必要があります。

人権と環境デューディリジェンスに関するポリシー声明

当グループの人権対策は、人権ポリシーに関する声明に定められています。これは人権と環境に関する当グループの最低要件を規定・補足するものであり、人権および環境の優先リスクを特定し、これらのリスクに対処するために実施されるリスク管理システムについて記述したものです。



資材の責任ある使用



／ 有害物質

人や環境に有害な資材は、電子部品の生産に必要とされることが多いものです。当グループはサプライヤーに対して、化学品の登録・評価・認可および制限に関する規則 (REACH) や残留性有機汚染物質に関するストックホルム条約などの関連適用法を遵守するよう求めています。私たちは、サプライヤーが要求に応じて、当グループが指定する第三者機関を通じて適切な証明書を提出することを求めます。さらに、SMA Solar Technology AGは、人や環境に有害である物質の代替となる物質を使用するよう継続的に努めています。これらの要件については、当グループの基準01501に詳しく定められています。



／ 紛争鉱物

政治的に不安定な地域を産地とするスズ、タンタル、タングステン、金 (3TG) などの紛争鉱物は、強制労働を用いた武装集団によってしばしば採掘されます。武装集団は、活動資金を調達するためにこれらの鉱物を販売します。そのため当グループでは、例えば、コンゴ民主共和国やその近隣諸国を産地とする鉱物で製造した商品でないことを確約するようサプライヤーに求めています。私たちは、サプライヤーが要求に応じて、当グループが指定する第三者機関のプラットフォームを通じて適切な証明書を提出することを求めます。これらの要件については、SMAの基準01501に詳しく定められています。

サプライヤーのサステナビリティ (持続可能性)・パフォーマンス

私たちは、当社のグローバルなサプライヤーネットワークは当グループのバリューチェーンに不可欠な要素として当グループの革新的能力に大きく貢献しているという点から、より高いレベルの持続可能性を実現するうえで重要な役割を果たすと信じています。

その結果、サプライチェーンの全体的なパフォーマンスは関与するすべての利害関係者によって決まり、またパフォーマンスの向上には協力と知識の共有が必要になります。サステナビリティ・パフォーマンスは、環境、労働と人権、倫理、持続可能な調達の分野を対象としています。

サプライヤーのサステナビリティ・パフォーマンスは、当グループによるサプライヤーの選定と開発プロセスの一部です。サプライヤーの選定と開発の追加基準は、コスト、品質面、技術的ポテンシャル、サプライチェーンにおけるパフォーマンスです。



/ 自己開示

第三者機関は、当グループが個々のサステナビリティ（持続可能性）・パフォーマンスを評価し、長所と短所を特定し、行動のための推奨事項を導き出す手助けとなります。私たちは、選定されたすべてのサプライヤーが持続可能性に関する有効な自己開示書を提出し、パフォーマンスの改善に取り組むことを求めます。当グループの2025年までの目標は、係る支出の95%を占める直接資材サプライヤーの100%を、当グループ指定の第三者評価機関に格付けしてもらうことです。当グループはまず、私たちが設定した支出基準値を満たし、かつ商品価値の観点から最大シェアを占めるサプライヤー、あるいは特定のリスクカテゴリーに属するサプライヤーを重要視します。第三者機関による持続可能性評価をまだ受けていないサプライヤーは、評価を完了する必要がある、その結果に応じて分類されることになります。

当グループは継続的に進捗状況を監視し、評点が低いサプライヤーまたは評価を受けていないサプライヤーをすべて見直して、パフォーマンス改善のための行動計画を決定します。SMAグループは、既存サプライヤーの個々のパフォーマンス改善・向上を支援するか、あるいは代替りの供給元を見つけることで、当グループの期待を満たしていないサプライヤーの数を継続的に最小化するよう努めます。

/ サプライヤーの監査

私たちは、自己開示に加えて、SMAグループの要件への遵守を検証するために、SMAグループまたはSMAグループ外部の監査人による現地監査を許可することをサプライヤーに求めています。当グループは、各サプライヤーのパフォーマンスを継続的に向上させて、サプライヤー全体のパフォーマンス向上が徐々に加速し、当グループのリスクが絶えず減少していく環境の整備を目標にしています。



ビジョン

持続可能性は、常に発展と適応を繰り返し行うプロセスです。したがって、当グループは、サプライチェーンにおける持続可能性の問題に継続的に取り組むために、パートナーと強固で長期的な関係を築くことをビジョンに掲げています。私たちは、より持続可能な商慣行の実現は困難なこともあると認識しています。しかし、

当社ビジネスパートナーがこのことを自分たちのプロセスやパフォーマンスを向上させる機会だと捉えれば、私たちの協力関係はより強化され、共通の目標の達成に向けて徐々に一丸となって取り組むことができます。したがって、私たちは持続可能性の分野における上記の最低要件を超える追加的な取り組みを歓迎し、高く評価します。

サプライチェーンにおける包括的な持続可能性の実現にむけて、SMAグループは将来的に達成したい一連の支援目標を策定しました。

1. サプライチェーン全体で透明性向上を目指す
2. 分散型再生エネルギーの利用と、製品に占める二次原料の割合を増やすことで、サプライチェーンの脱炭素化を目指す
3. 部品や製品に含まれる有害物質の使用を避けるか、または大幅に削減することを目指す

ご不明点等がございますか？

ご連絡先: sustainability@sma.de



SMA.de

